

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

ビジネス・マネジメント		冊数	2冊
発行者の略称・教科書の番号	実教706 東法707		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【商業の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【ビジネス・マネジメントの目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスにおけるマネジメントに必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) ビジネスにおけるマネジメントについて実務に即して体系的・系統的に理解するようにする。
- (2) ビジネスにおけるマネジメントに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスにおけるマネジメントに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【ビジネス・マネジメントの内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
(1) ビジネスとマネジメント ア マネジメントの役割 イ イノベーションの重要性 ウ 創業者や経営者の理念 エ 外部環境の影響 (2) 組織のマネジメント ア 組織の形態 イ 経営理念と経営戦略 ウ 企業間連携と事業構造の再構築 (3) 経営資源のマネジメント ア 経営資源の種類と最適化 イ 人的資源のマネジメント ウ 物的資源のマネジメント エ 財務的資源のマネジメント オ 情報的資源のマネジメント (4) 企業の秩序と責任 ア 企業統治 イ リスク・マネジメント ウ 企業の社会的責任 (5) ビジネスの創造と展開 ア ビジネスの創造の意義と課題 イ プロジェクト管理 ウ 起業の意義と手続	(2) 内容の範囲や程度については、次の事項に配慮するものとする。 ア (1) のイについては、技術革新、新しい商品や市場の開拓、新しいビジネスの仕組みなどが企業に新たな利益をもたらすことについて扱うこと。ウについては、創業者や経営者の理念と企業の発展との関連について扱うこと。 イ (2) のイについては、経営理念とそれに基づく経営目標、経営方針などの意義及び経営戦略の意義とそれを実行するためのマネジメントの考え方について扱うこと。 ウ (3) のイについては、雇用に伴う所得税の源泉徴収と納付、住民税の特別徴収と納付、社会保険に関する企業の責任と負担についても扱うこと。エについては、資金調達の方法、金融商品の利点とリスク、資金の調達と運用の現状・課題などについて扱うこと。 エ (4) のイについては、火災、賠償責任などの保険についても扱うこと。ウについては、環境の保護と保全、持続可能な社会の実現などが企業に求められている現状及び法令遵守、企業倫理、説明責任の重要性について扱うこと。 オ (5) のウについては、起業家精神の重要性、起業の意義と支援体制及び株式会社を設立するための手続の概要について扱うこと。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）	数値データの単位
a 組織のマネジメントについて取り上げている内容のうち、基本的な流れについて取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（1）ア	ページ、%
b 経営資源のマネジメントについて取り上げている内容のうち、基本的な流れについて取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（1）イ	ページ、%
c 企業の秩序と責任について取り上げている内容のうち、基本的な流れについて取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（1）ウ	ページ、%
d ビジネスの創造と展開について取り上げている内容のうち、基本的な流れについて取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（1）エ	ページ、%
e 発展的な内容を取り上げている箇所数	第1章総則 第5款 2	個

イ 調査項目の具体的な内容（調査結果は「別紙2」）

① 教科書の特徴をより明確にするため、具体的に調査研究する事項

<上記調査項目関連>

- a 組織のマネジメントについて取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述
- b 経営資源のマネジメントについて取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述
- c 企業の秩序と責任について取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述
- d ビジネスの創造と展開について取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述
- e 発展的な内容の概要

<その他>

- * 防災や自然災害の扱い
- * オリンピック、パラリンピックの扱い

② 具体的に調査研究する事項を設定した理由等

- ・ 学習指導要領に定められた「内容」及び「内容の取扱い」や東京都教育委員会教育目標等に関する記述について、各教科書を比較検討するために上記a～eの事項を調査する。
- ・ 学習指導要領に、内容の範囲や程度等を示す事項は、当該科目を履修する全ての生徒に対して指導するものとする内容の範囲を示したものであり、学校において必要がある場合には、この事項にかかわらず指導することができるため、発展的な内容を取り上げている箇所について調査する。
- * 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- * 東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック、パラリンピックの扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙3」）

- ① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- ② ユニバーサルデザインの視点
- ③ デジタルコンテンツの扱い

「別紙1」 【(1) 内容 ア 調査研究の総括表】 (ビジネス・マネジメント)

調査項目			a		b		c		d		e	個 (全体のページ数)
			ページ	%	ページ	%	ページ	%	ページ	%	ページ	
発行者	教科書番号	教科書名										
実教	706	ビジネス・マネジメント	23	12.6	31	17.0	19	10.4	28	15.4	0	182
東法	707	ビジネス・マネジメント	22	13.6	44	27.2	16	9.9	19	11.7	0	162
平均値			22.5	13.1	37.5	21.8	17.5	10.2	23.5	13.7	0.0	172.0

- ・全体のページ数は、巻頭・巻末資料を含めて数えている。
- ・a、b、c、dの各単元のページ数において、単元最初の扉ページは除いている。また、割合については、全体のページ数に対する単元のページ数の割合を小数第2位で四捨五入した値である。
- ・eの「発展的な内容を取り上げている箇所数」は、学習指導要領で扱う以外の発展的な内容について扱っている題材・項目を数えた。

「別紙2-1」【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 実教706】 (ビジネス・マネジメント)

<p>a 組織のマネジメントについて取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述</p> <ul style="list-style-type: none"> 組織のマネジメントについて説明している。 分業について説明している。 調整について説明している。 組織図の読み方について説明している。 組織形態の種類について説明している。 機能別組織について説明している。 事業部制組織について説明している。 マトリックス組織について説明している。 プロジェクト組織について説明している。 リーダーシップについて説明している。 モチベーションについて説明している。 コンフリクトの解消について説明している。 内製、外注について説明している。 中間形態としての系列取引について説明している。(P50～72) 	<p>b 経営資源のマネジメントについて取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述</p> <ul style="list-style-type: none"> 資金調達の方法について説明している。 財務分析の基礎について説明している。 採用について説明している。 賃金制度について説明している。 訓練、異動、昇進について説明している。 労働環境の整備について説明している。 生産管理について説明している。 流通チャネルのマネジメントについて説明している。 情報と知識について説明している。 ICTの活用について説明している。 知識の創造と共有について説明している。 知的財産のマネジメントについて説明している。(P78～108) 	<p>c 企業の秩序と責任について取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会における企業について説明している。 株主からの支援について説明している。 債権者からの支援について説明している。 従業員からの支援について説明している。 消費者からの支援について説明している。 行政機関からの支援について説明している。 地域社会からの支援について説明している。 株主への責任について説明している。 債権者への責任について説明している。 従業員への責任について説明している。 消費者への責任について説明している。 行政機関への責任について説明している。 地域社会への責任について説明している。 株主による牽制について説明している。 債権者による牽制について説明している。 従業員による牽制について説明している。 消費者による牽制について説明している。 行政機関による牽制について説明している。 地域社会による牽制について説明している。(P136～154) 	<p>d ビジネスの創造と展開について取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会に存在する課題について説明している。 課題解決としてのビジネスについて説明している。 課題を便益に変えることについて説明している。 継続的な事業創造の必要性について説明している。 企業家と企業家活動について説明している。 事業創造とイノベーションについて説明している。 イノベーションのタイプについて説明している。 企業家活動の障壁について説明している。 企業家精神と経営理念について説明している。 事業機会について説明している。 顧客と提供価値について説明している。 顧客の発見について説明している。 事業機会と潜在市場のギャップについて説明している。 変化を成長機会に変えることについて説明している。 事業創造と競争優位について説明している。 企業の外部環境と内部環境の評価について説明している。 事業創造に向けた戦略の立案について説明している。 事業創造のプロセスについて説明している。 事業計画の立案について説明している。(P12～39)
---	--	--	---

「別紙2-1」【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 東法707】 (ビジネス・マネジメント)

<p>a 組織のマネジメントについて取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述</p> <ul style="list-style-type: none"> 組織の三つの要素について説明している。 効率的な分業と組織の分化について説明している。 組織の基本形態について説明している。 人と組織のマネジメントについて説明している。 組織の適切な管理と活性化について説明している。 経営理念の意義について説明している。 経営理念の必要性について説明している。 経営理念とマネジメントについて説明している。 コーポレート・アイデンティティとブランディングについて説明している。 経営戦略の意義について説明している。 3C分析、PEST分析、SWOT分析について説明している。 PPM、ファイブフォース分析について説明している。 経営戦略とマネジメントについて説明している。 企業間連携について説明している。 事業構造の再構築について説明している。 規模の経済と範囲の経済について説明している。(P32～53) 	<p>b 経営資源のマネジメントについて取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営資源の種類について説明している。 経営資源の最適化について説明している。 人事、労務管理について説明している。 労使関係管理について説明している。 福利厚生制度について説明している。 納税事務のマネジメントについて説明している。 日本の人事・労務管理の変容について説明している。 ダイバーシティ経営について説明している。 人間関係管理について説明している。 生産方式の種類について説明している。 調達ルートの種類について説明している。 原価管理について説明している。 品質の管理について説明している。 日程の管理について説明している。 販売ルートの管理について説明している。 施設、設備の管理について説明している。 在庫の管理について説明している。 生産現場の分析について説明している。 生産の三条件について説明している。 生産の流れについて説明している。 第四次産業革命について説明している。 財務管理の考え方について説明している。 財務会計の目的について説明している。 管理会計の目的について説明している。 予算管理について説明している。 資金調達の方法について説明している。 資金調達の動向について説明している。 情報通信技術と金融について説明している。 さまざまな金融商品について説明している。 金融商品の利点とリスクについて説明している。 財務分析とマネジメントについて説明している。 情報化社会について説明している。 情報通信技術の活用について説明している。 知的財産権の活用について説明している。 ブランドの維持について説明している。 信用の維持と工場について説明している。 情報セキュリティマネジメントについて説明している。 情報資源の管理と課題について説明している。 顧客情報の管理について説明している。 販売促進と情報資源について説明している。(P56～99) 	<p>c 企業の秩序と責任について取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業統治の重要性について説明している。 情報開示について説明している。 内部統制システムについて説明している。 ビジネスにおけるリスクについて説明している。 リスクの種類について説明している。 事業継続計画について説明している。 保険について説明している。 環境の保護と保全について説明している。 共通価値の創造について説明している。 企業の社会的責任について説明している。 文化活動の支援について説明している。(P102～117) 	<p>d ビジネスの創造と展開について取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ソーシャルビジネスについて説明している。 ソーシャルビジネスの担い手について説明している。 地域産業の振興とソーシャルビジネスについて説明している。 ビジネスモデルの事例分析について説明している。 社会的な課題と新しいビジネスモデルの考案について説明している。 プロジェクト管理の目的について説明している。 プロジェクト管理の流れについて説明している。 プロジェクトの事後評価について説明している。 企業家精神の重要性について説明している。 起業の支援体制について説明している。 事業計画書の作成について説明している。 株式会社の設立の手続きの概要について説明している。 様々なビジネスモデルについて説明している。(P120～138)
--	--	--	---

「別紙 2-2」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 e発展的な内容の概要】 (ビジネス・マネジメント)

発行者	教科書 番号	教科書名	扱いの有無	扱い方 (本文・コラム・写真)	取り上げている項 目	記述の概要
実教	706	ビジネス・ マネジメント	無			
東法	707	ビジネス・マネ ジメント	無			

「別紙 2 - 3」 【防災や自然災害の扱い】 (ビジネス・マネジメント)

発行者	教科書番号	教科書名	扱いの有無	扱い方(本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
実教	706	ビジネス・マネジメント	有	P13コラム P103本文	自然災害 自然災害	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの社会の進歩により、災害で亡くなる人が過去100年間で半分以下になったことを説明している。 ・非常事態におけるサプライ・チェーンの復旧について説明している。
東法	707	ビジネス・マネジメント	有	P41事例 P107本文	自然災害 自然災害	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災の直後の運輸業の従業員の対応について説明している。 ・自然災害のリスクについて説明している。

「別紙２－４」【オリンピック、パラリンピックの扱い】（ビジネス・マネジメント）

発行者	教科書番号	教科書名	扱いの有無	扱い方(本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
実教	706	ビジネス・マネジメント	無			
東法	707	ビジネス・マネジメント	無			

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(ビジネス・マネジメント)

発行者	教科書番号	教科書名	構成上の工夫
実教	706	ビジネス・マネジメント	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「本書の使い方」に事例、コラム、実習課題、重要用語、確認問題等が示されている。 ・+Studyにより深い学びのために「事例」、「コラム」の内容を基にした実習課題が例題が示されている。 <p>②ユニバーサルデザインの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏表紙に「ユニバーサルデザインに配慮して編修しています。」、「見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と示されている。 <p>③デジタルコンテンツの扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし
東法	707	ビジネス・マネジメント	<p>①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう」、「考えてみよう」に例題が示されている。 <p>②ユニバーサルデザインの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています。」と示されている。 <p>③デジタルコンテンツの扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし